

# WK 4602BK

屋側用配線器具  
スマートデザインシリーズ  
JIS Q 1000に基づき JIS C 8303に適合

## 施工方法

### 安全上のご注意

#### 警告

- 結線するときは、電線を奥まで差し込む  
差し込み不十分な場合、発熱するおそれ  
があり、焼損や火災の原因になります。
- 取付面は凹凸のないように仕上げて防水効果をよくする  
防水が不完全な場合、感電の原因になります。
- 接地端子(裏面)に接地された電線を確実に結線する  
結線および接地が不十分な場合、コンセントに接続された負荷機器  
が漏電したとき、感電の原因になります。
- 器具裏面の「↑UP」表示を上側にして取り付ける  
逆付けは器具の防水性がなくなり、感電や焼損による火災の  
原因になります。
- 曲がったり、傷ついたり、変色した電線は使用しない  
発熱して火災の原因になります。



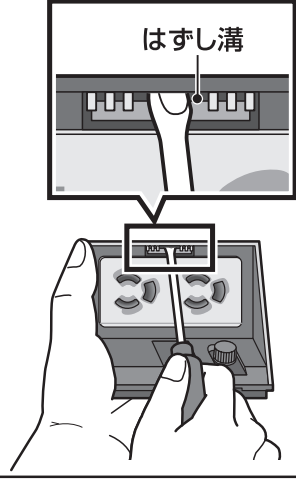
防水効果を高めるためには…  
防水ブッシング(WK9906 [別売])をご使用ください。  
(但し、送り配線はできません。)  
また器具周囲のコーキングによって、  
より防水性能を確保することができます。



### カバーの取りはずし・取り付け方

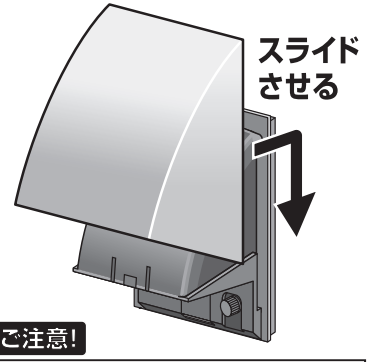
#### 取りはずし方

はずし溝に⊖ドライバーを  
差し込みカバーをはずす



#### 取り付け方

「カチッ」と音がするまで  
スライドさせて取り付ける



⊖ドライバーは無理にこじらないで  
ください。カバーが破損するおそれ  
があります。

### φ1.6 φ2Cu(銅)単線専用

#### 警告

発熱するおそれあり奥まで差し込む



より線には、WV2500・WV2501 絶縁被覆付棒型  
圧着端子(フル端子用)をご使用ください。

#### 電線のはずし方

電線はずし穴に⊖ドライバーを差し込み電線を引き抜く。

### 本体の取り付け方

取付ねじ (φ4.1 木ねじ [市販])  
※製品をがたつきなく  
取り付けてください。

開ける

取付ねじ (φ4.1 木ねじ [市販])

器具上部は  
35 mm以上  
あける

器具は必ず  
地上30 cm以上  
に取り付ける

ボックス工事の場合

- ボックス用取付ねじで取り付けてください。
- ボックスねじ適正締付けトルク0.2 N・m~0.4 N・m

### 施工上のご注意

- ボックス工事の場合、スイッチボックスが壁面より浮き出ていると、  
防水効果が悪くなりますのでご注意ください。
- はさみ金具による取り付けはできません。
- 凹凸の激しい壁面への取り付けは、取付ねじの締め過ぎに注意  
してください。器具が大きく変形し、カバーが取り付けできなく  
なります。
- 器具上部はカバーが着脱できるように、35 mm以上あけて  
ください。

⚠️(II)の一般キャップが  
抜け止め使用できます。



### 適合キャップ

- φ 32 接地ゴムキャップ2コ
- φ 32 接地ゴムキャップ1コ+平形キャップ1コ
- φ 39 接地防水ゴムキャップ1コ+平形キャップ1コ